

「U14三地域ユース交流大会に峰ひとみ選手が選出参加」

前週の全国的な大雪から寒さが心配されましたが、寒さも和らぎ 絶好のラグビー日和の中、U14女子ユース 三地域交流大会が開催され、参加することができました。来年度のU15全国大会にむけて、新チームのスタートのこの大会、昨年度のU15代表のメンバー4名を含む15名で臨み、各地域の戦力及び九州女子ユース新チーム、新戦力の見極めを交流大会のターゲットとして参加しました。

関東A, 関東B・東北、関西A, B、九州の5チーム総当たり7人制で行なわれ、九州は関東A、関西Aには昨年度代表経験及び候補選手で編成したAチームと関東B・東北、関西Bに対しては新戦力及び1年生を中心に編成したBチームで臨みました。長崎から選ばれた峰ひとみ選手はBチームに出場し、SOのポジションをして、貴重な体験をした。

Aチームは宿敵関東Aに対して、開始直後先制するも、タックル後及びミスボールへのリアクションの意識が無く、ブレイクダウンを連取され、7割方ボールを支配され自陣でのディフェンスの時間が長いゲームとなった。その中で外側のスペースを空けることなく、ディフェンスラインのリメイクを我慢して続けトライを一つしか許さずに逆転したのは評価できる戦いであった。関西A戦は関東戦の反省を生かし、ブレイクダウンにおいてもタックラーやサポートプレイヤーが良くファイトし、ボールを獲得、トライにつなげることができた。インサイドからのサポートプレイができ、アタック、ディフェンスともにつながりのあるプレイが多く出た試合であった。Bチームはボールは獲得するものの、外へのスペースへの展開力、判断力の部分でミスが多く、ターンオーバーされ、失点することが多く、2試合とも敗れ昨年からのメンバーとの差を感じる結果となりました。

今回、このような試合を経験することで選手においてもスタッフにおいても、今後のユース強化、合同トライアウト、サマーキャンプ、全国大会へ向けてのビジョンを早期に明確とする良い機会となりました。

【試合結果】セブンズ（10分間）

九州A－関東A	12－7
九州B－関西B	0－5
九州A－関西A	32－7
九州B－関東・東北	5－10



会場は堺市Jグリーン（人工芝のグラウンドが14面あります）



集合写真